

## 会議記録

会議名称	令和7年度 第2回文化財審議委員会
開催日時	令和7年12月25日（木）午後2時00分から午後4時00分まで
開催場所	加古川市役所新館10階 大会議室
出席者	<p>&lt;委員&gt;</p> <p>金子委員長、上月副委員長、植野委員、岡田委員、莊所委員、友久委員、中久保委員、吉田委員</p> <p>&lt;事務局&gt;</p> <p>教育指導部 藤原次長</p> <p>文化財調査研究センター 坂本所長、宮本副所長、山中係長、高下主査</p>
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 文化財関係事業の進捗状況について（説明及び報告）</li> <li>(2) 市登録有形文化財登録申請に係る審議について           <ul style="list-style-type: none"> <li>石造五輪塔 1基（平岡町新在家、新在家町内会所有）</li> <li>七騎塚の碑 1基（米田町船頭、船頭町内会所有）</li> </ul> </li> <li>(3) 指定・登録文化財について（説明、報告及び意見交換）</li> <li>(4) 指定文化財等文化財調査について（説明）           <ul style="list-style-type: none"> <li>1 西中古墳（志方町西中、面向谷古墳）の範囲確認調査結果について（報告）</li> <li>(5) 歴史文化基本構想改訂等の検討について               <ul style="list-style-type: none"> <li>（文化財保存活用地域計画の策定に向けた検討を含む）</li> </ul> </li> <li>(6) その他               <ul style="list-style-type: none"> <li>1 文化財防火デー鶴林寺消防訓練予定について（連絡）</li> <li>2 その他、歴史文化及び文化財に関する情報交換</li> <li>3 今後の予定等事務連絡</li> </ul> </li> </ul> </li> <p>3 閉会</p> <p>副委員長あいさつ</p> </ul>

議事内容
<p>1 文化財関係事業の進捗状況について（説明及び報告）</p> <p>令和7年度11月までを中心とした事業等の進捗状況について、事務局から説明と報告があった。</p> <p>委員から学校関係者にレクチャーをするなど、地元の歴史教育を推進するべきとの意見があった。</p>

## 2 市登録有形文化財登録申請に係る審議について

加古川市登録有形文化財登録申請に伴い、加古川市教育委員会から以下の有形文化財を加古川市登録有形文化財に新たに登録することについての諮問があり、審議を行った。

ア 建造物 石造五輪塔 1基（平岡町新在家、新在家町内会所有）

イ 歴史資料 七騎塚の碑 1基（米田町船頭、船頭町内会所有）

委員から、石造五輪塔を登録文化財に登録するにあたり説明板の建て替えの提案があった。また、石造五輪塔の周辺の石造物について、石造五輪塔の登録の際に登録文を記載するほうがいいとの意見があった。

## 3 指定・登録文化財について（説明、報告及び意見交換）

### （1）市指定・登録文化財に係ること

事務局から委員に他の市指定・登録文化財候補を確認したが、候補はなかった。

事務局から、以下の報告があった。

・市史跡「南大塚古墳及び西大塚古墳」における倒木処理に係る現状変更について

### （2）国指定・登録文化財及び県指定文化財に係ること

事務局から、以下の報告があった。

・国史跡「西条古墳群」の行者塚古墳における倒木処理に係る現状変更について

・令和7年度県指定文化財候補推薦の状況について

兵庫県指定文化財候補として推薦していた「聖徳太子坐像及び二王子立像

1軀」（鶴林寺所有）について、令和7年度は見送られることになった。

委員から特に意見はなかった。

## 4 指定文化財等文化財調査について（説明）

西中古墳（志方町西中、面向谷古墳）の範囲確認調査結果について（報告）

調査結果について、以下のとおり報告した。

・西中古墳は直径16～18m程度の円墳。これまで指摘されていた規模よりも一回り大きくなる可能性があることが明らかとなった。

・中は左片袖式の横穴式石室であった。

委員から特に意見はなかった。

## 5 歴史文化基本構想改訂等の検討について

（文化財保存活用地域計画の策定に向けた検討を含む）

以下のとおり報告があった。

平成30年度に策定した加古川市歴史文化基本構想の構想策定から7年を経て、令和7・8年度に内容の見直しを検討する。構想改訂の協議を基に理念と方針に基づいた地域計画を策定し、具体的な事業の展開を見据えている。地域計画は令和10年度末の完成を予定。

詳細については歴史文化基本構想検討協議会もしくは地域計画策定委員会を中心となって検討を進めることになるが、文化財審議委員会として意見をいただきたい。

委員から特に意見はなかったため、後日意見があれば事務局まで連絡するよう依頼した。

## 6 その他

### 1 文化財防火デー鶴林寺消防訓練予定について（連絡）

令和8年1月25日（日）午前8時30分から実施予定

### 2 その他、歴史文化及び文化財に関する情報交換

鶴林寺主催の文化財関係イベントの開催結果及び今後の開催予定についての報告や、戦争遺跡についての情報交換があった。

### （3）今後の予定等事務連絡

事務局から、第3回文化財審議委員会は1月29日開催予定であり、第4回文化財審議委員会は必要があれば2月中旬ごろに開催することなどの事務連絡があった。

以上